

一般質問通告書

令和4年 3月 1日

2 番 蛭 沢 儀 弘 議 員

項 目	要 旨	答 弁
赤井川地区ワイン用ぶどうほ場について	<ul style="list-style-type: none">・町の特産ワインづくりのため、平成23年度に赤井川地区にはほ場を整備、平成24～25年度の2か年で1,030本の苗木を植栽し、ワイン用ぶどう栽培に取り組んできましたが、現在の収穫状況と管理状況について・町としては、これ以上栽培面積を増やすことはなく、適当な方がいれば引き継ぐことも考えていきたいとのことでしたが、現在の状況について・現在、栽培されているぶどうは、本町の気候に合っている品種なのか、また、これまで町として栽培技術は蓄積されたのか。蓄積されたのであれば、希望する町民にも苗木を配付し栽培していただくことは考えられないか。	副町長

一般質問通告書

令和4年 3月 1日

8 番 菅 一 議員

項 目	要 旨	答 弁
燃油価格高騰対策 について	<ul style="list-style-type: none">・ガソリンや灯油などの高騰が続いていますが、新型コロナウイルスの感染拡大により自宅で過ごす時間が長くなり、多くの家庭で、暖房費などの負担が増えています。・そこで、福祉灯油とは別に生活支援として全世帯に5,000円分の燃料購入券を支給してはどうか。	副町長

一般質問通告書

令和4年 3月 1日

7番 岩澤 史朗 議員

項目	要 旨	答 弁
地域交通の充実について	<ul style="list-style-type: none">・本町では、福祉バスの運行や移送サービス事業に取り組んでいますが、高齢化により運転免許証の返納が今後増加すると思われます。そこで、地域住民の移動手段の確保として、より細やかな対応が迫られている中での対策について・本町でも、公共交通空白地有償運送などを検討できないか。	副町長
除排雪体制の充実等について	<ul style="list-style-type: none">・今冬は、積雪が道内で2番目に多い時期もあり、町も町民の方も除雪に大変苦勞しています。今後もこのような異常気象が続くことも予想される中で、除排雪体制の更なる充実について検討できないか。・高齢化や人口減少により、地域で除雪を支え合うことが難しくなっていますが、町内全体で支え合う新しい仕組みづくりが必要ではないか。	副町長